



刑部小学校

学校だより

発行
新見市立刑部小学校
令和6年12月2日
文責 黒川豊海

学習発表会 大成功!

十一月十七日(日)は、来賓・保護者ご家族の方々、大勢の方々にご来場いただき、ありがとうございました。おかげをもちまして、子ども達は、自分たちで決めたスローガン『みんなが楽しめる みんながかがやける 最高の発表会にしよう』を達成することができました。



一年生 劇
「おもすび こころん」
練習通り落ちて着いて演技することができました。大きな声でゆつくりと、大きな動作で一生懸命できました。何よりも、演じている子ども達も楽しんでできました。



二年生 劇
「まもれ!ゆめパワー」
「おうちの人に成長した自分達の姿を見せたい」という思いで、練習に励みました。当日は、声の出し方や身振り手振りなど、子ども達なりに工夫して演じることができました。



ひまわり・たんぽぽ学級 狂言「ぶす」
今年、四人で劇をするという事で、大きなプレッシャーがありました。練習の成果を存分に発揮できました。たくさんの人から褒めていただき、大きな自信につながりました。



三年生 劇「長づつをはいたネコサンタ」
どのようにしたらもうと劇がよくなるかを考えながら練習に励みました。本番では、練習の成果を発揮し、はつきりとした声や大きな動きで演じることができました。



四年生 劇「論語劇」
自分たちで選んだ論語を、声の大きさ、速さ、セリフの間などをそれぞれが気をつけて、思い切って演じることができました。今回の論語劇を通して、学級目標の「克己」の気持ちを高めることができました。



五年生 表現
「大佐源流太鼓」
刑部小の伝統芸能である源流太鼓を、九月から船曳先生に指導していただきました。全員で心を合わせ、本番では、大佐の自然の雄大さと大佐の人々のたくましさ表現できました。



六年生 劇「おとな会議」
テーマ性のある難しい劇でしたが、セリフの言い方や動きなど、自分達で納得いくまで話し合い、ひとつの劇を創り上げることができました。最高学年らしい、圧巻の表現力で客席を魅了しました。

「学習発表会を終えて...」
どの学年も、今年積み上げてきた学習の成果でできるようなったことを披露する、人前で大きな声を出す、クラスメイトと話し合つて一つのもの創り上げる等)を発揮し、またひとつ成長できたと思います。
保護者の皆様には、衣装の準備・当日の片付けなど、さまざまなお面で協力いただき、誠にありがとうございました。

学校評価(後期)お世話になります

前期同様、回収率を高めるため、紙媒体での調査とさせていただきます。お手数をおかけしますが、学校教育の質の向上のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。※十二月十日(火)配布→十二月十七日(火)回収
評価結果については、一月二十七日の参観日(全体会)でお伝えする予定です。

赤い羽根共同募金への協力

募金額は、合計七千九百円でした。金額、新見市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

学校給食費応援に「みんポイント」事業

今回(第2回目)は、八月から十二月の五か月分のポイント(小学生一人あたり二万五千ポイント)が、十二月二十日(金)に付与されます。
有効期限は、令和七年六月十九日(木)です。ちなみに、第一回目の有効期限は、令和七年一月十九日(日)ですので、失効にご注意ください。

今月の論語

子曰く、
仁に里るを美と為す。
【意味】孔子先生がおっしゃった。
いつも人を思いやることを一番に考えて行動することは、とてもよいことだ。

「仁」は、誰もが持っているもの。せつかく持っているのだから、大いに発揮しましょう。

